

新 評 論

 2018
11
No.288

 発行所 © 新 評 論 2018年
〒169-0051 新宿区西早稲田3-16-28
TEL03-3202-7391 FAX03-3202-5832
http://www.shinhyoron.co.jp
e-mail: shrn@shinhyoron.co.jp
振 替 00160-1-113487 価格税抜

大雪山連峰を舞台に繰り広げられる自然・動物・人間の壮大な物語。読む者の心を捕えて離さぬ動物文学の最高峰が再生!

きばおう 新装合本 牙王物語

戸川幸夫 著／田中豊美 画
戸川久美 解説

◆ジャンル：動物文学／児童文学／直木賞作家作品／大雪山を知る本



旭岳を背に雄叫びをあげるキバ
(本書表紙・田中豊美)

本書は、一九五六年から毎日新聞に連載された『山のキバ王』を、小・中学生から読める挿絵入り小説として新たに書籍化したものです(国士社刊・二分冊の旧版を新装合本)。六〇年以上前の作品ながら、一向に古さを感じさせないストーリーで、まさにいま読むべき小説と言えます。

当初、連載は一〇〇回の予定でしたが、大好評を博し、一年以上にわたり三五一回まで続きました。その後、漫画家・石川球太さんの作画で『少年マガジン』(講談社)に一年以上連載されたほか、一九七八年にはアニメ『大雪山の勇者牙王』として放映されました(フジテレビ)ので、現在五〇歳以上の方々には馴染み深いかもしれせん。本書が若い読者を得れば、三世代にわたって読み継がれることとなります。

このたび本書の刊行にあたり、北海道上川郡東川町のご協力を得ることができたのは、物語の主たる舞台が大雪山連峰だからです。その主峰旭岳(二二九一メートル)の麓で繰り広げられたキバと殺人熊ゴンとの戦いをはじめ、すべてはこの町で起こった出来事なのです。

『牙王物語』には、作家・戸川幸夫が生涯大切にした生き方が強く投影されています。人間に一番近い動物、素朴で純真な犬の姿を借りて、人がその一生を尊く、強く、堂々と生き抜いていこうとする際に体験するであろう喜びや悲しみ、そして苦しみや怒りが、全編を通じて生き生きと表現されているのです。キバの気高い姿は、発表当時の読者の心にずしんと響いたのでしょう、その後長らく愛され、六〇年の月日を超えてここに再生します。今後も老若男女を問わず、心に響く作品として読み継がれていくことでしょう。(編集部)

ISBN978-4-7948-1107-3

11月刊

四六並製 三六八頁 予一八〇〇円

東川町ものがたり

〔町の「人」があなたを魅了する〕

一八〇〇円

大雪山 神々の遊ぶ庭を読む
清水敏一・西原義弘 著 二七〇〇円

ブラボー! 大雪山
〔カミイミントラを撮る〕

写真・文・大塚友記 三〇〇〇円

好評刊

写真文化首都
〔写真の町〕東川町 編

小説 写真甲子園 0・5秒の夏
菅原浩案／渡辺勤著 一六〇〇円

著者 とがわ・ゆきお 1912年、佐賀県生まれ。東京日日新聞社(現・毎日新聞社)に入社後、1955年に小説『高安犬物語』で直木賞を受賞。作家専業となり動物小説を次々と発表、「動物文学」をジャンルとして確立。多数の小説や児童文学作品を手掛ける。

日瑞外交樹立150年・『ニルス』初邦訳100周年記念!
世界中で愛され続ける冒険譚と私たちの出会いの意味

『ニルスのふしぎな旅』と日本人

スウェーデンの地理読本は何を伝えてきたのか

村山朝子

◆ジャンル:地理教育/児童文学/日瑞比較/スウェーデン事情

「ニルスのふしぎな旅」原書初版の表紙



魔法で小さくされた少年がガチョウに乗って国中を旅する冒険譚『ニルスのふしぎな旅』。スウェーデンで一九〇六年から〇七年にかけて刊行された、女性作家セルマ・ラーゲルレーヴによる一大長編物語(全二巻)です。この本、じつは「国土愛」の涵養を目的とする小学生向けの地理読本として書かれたものでした。しかし、時を置かず各国語に訳され、世界中で児童文学書として読まれることになりました。

二〇一八年は、日本・スウェーデン外交樹立一五〇年という記念すべき年です。同時に『ニルス』初邦訳一〇〇周年でもあります。初の邦訳書は一九一八年、二巻のうち第一巻のみを訳した『飛行一寸法師』です(香川鉄蔵訳、大日本図書刊)。それ以来、さまざまな邦訳版が誕生しました。ただし、長編であることやスウェーデンの地名がたくさん出てくることから、抄訳や再話、絵本などが多く出回りました。

戦前は雑誌に連載され、主人公と動物たちの胸躍る活躍とダイナミックな展開が、それまでの日本にはなかった冒険譚として人気を博しました。でもそれが一

気に拡大したのは、一九八〇年に放映が始まったテレビアニメのおかげでしょう。時を超えて繰り返し訳され、時代によって作品像を変えながらも、不死鳥のごとく命脈を保ち、読み継がれてきた日本版『ニルス』。訳者をはじめ、この作品を情熱をもって世に送り出してきた人たちは、いったい『ニルス』の何にそれほど魅せられたのでしょうか。そして、子どもたち、いや日本人は、それをどのように受け止めてきたのでしょうか。本書は地理教育を専門とする筆者が、その謎を解き、その意味を探るものです。

近代化のスタートをほぼ同じくするスウェーデンと日本ですが、その歩みは必ずしも同質ではありませんでした。その差異の背景にある風土や国民性の比較も、本書の一つの読みどころです。

(むらやま・ともこ)

ISBN978-4-7918-1106-6

11月刊

四六上製 予三〇〇頁 カラー口絵八頁

予二五〇〇円

刊 スウェーデンの小学校社会科の

教科書を読む

好評 (日本の大学生は何を感じたのか) 一八〇〇円

ヨーラン・スバネリット/鈴木真志、編訳

著者 茨城大学教育学部教授。専門は地理教育。中学校社会の教科書執筆に長く携わる。著書に『ニルスに学ぶ地理教育—環境社会スウェーデンの原点』(ナカニシヤ出版、2005年)など。

祝・全国高校野球選手権大会100回記念! 野球少年を子にもつ
母たちの泣き笑いの日々。感動・爆笑必至のドキュメンタリー!

野球母ちゃん

そのパワー侮るなかれ(仮)

神川靖子

協力:池谷弘子

◆ジャンル:スポーツノンフィクション/少年野球

全国の球児を支えるお母様方、「野球母ちゃん」としてデビューした日のことを覚えていますか? 息子が「野球をやりたい」と、あるいは夫が「息子に野球をやらせたい」と言い出したあの日、「野球って何だか厳しそう!」「サッカーの方がイマドキじゃない?」と思ったことでしょう。それでも、門外漢だった母親た

ちが、いつしか前のめりに「野球母ちゃん」への道を突き進んでいくのです。

不安を抱えて戸惑い、「こうあるべきだ」と自らハードルを上げてしまう母ちゃんたちの日常は、助け合いと泣き笑いの連続です。本書では、そんな母ちゃんたちを主役に、彼女らの時にコミカル、いつもひたむきな姿を描きました。



手製の名前入り団扇を手に観戦。まるでアイドルのコンサート!? わが子を励ますためなら、母ちゃんは何だってやるのだ!

「表情」

をじつと

見つめた

幼年時代。

「成長」を

確認した

中学時代。

時代とと

もに、小さな両手に抱えていた荷物は目には映らない「心の荷物」へと形を変えていきます。そして、見守るしかできなくなった高校時代。そこで息子たちが見せてくれたものとは……?

「甲子園、怖かった」と漏らしたのは、

二〇一七年の春、選抜甲子園大会に出場した池谷蒼大投手(静岡高校出身)のお母さんです。本書では彼女のコメントも紹介しています。そして、練習着の洗濯に欠かすことのできない「ウタマロ石けん」の製造元である(株)東邦さんへもインタビューを敢行しました。また、野球母ちゃんたちへの取材中、「分かる! そうそう!」と互いの共通点に笑い合い、なぜか涙する母ちゃんたちもいて、そういう涙の意味も探ります。

野球人気が全盛だった昭和、サッカー人気に押され始めた平成、そしていま、よき伝統を守りながら、野球は女性ファンをも魅了するスポーツへと変わりつつあります。「野球母ちゃん」の存在が、新しい時代を築いたのかもしれませんが。常にポジティブな「野球母ちゃん」のパワー、ゆめ侮るなかれ、です!

(かみかわ・やすこ)

ISBN978-4-7948-1108-0 11月刊

四六並製 二四〇頁 予一八〇〇円

著者 1969年、浜松市天竜区生まれ。野球母ちゃん歴9年、継続中。共著に『飯田線ものがたり』がある。協力者 いけや・ひろこ 1968年、浜松市天竜区生まれ。野球母ちゃん歴14年、継続中。

現代社会用語集

入江公康

博学多識の社会学者がおくる、「あたりまえ」を問いかえす「概念の武器」としての決定版レキシコン。四六変形並製二〇八頁 一七〇〇円

「信濃毎日新聞」他紹介
ISBN978-4-7948-1070-0



屈服しない人々

T・トドロフ／小野 潮訳

憎悪なき不服従への道。N・マンデラ他、戦争・全体主義・人種／民族差別に抗い続けた八名の人生。四六並製 三二二頁 二七〇〇円

最新刊

ISBN978-4-7948-1103-5



職業は忍者

野人流忍術主宰・甚川浩志

「激動の現代を生き抜く術、日本にあり！」アニメやアクションにはない現代版忍術教育が日本と世界を変える！四六並製 二二四頁 二〇〇〇円

「クロワッサン」他紹介
ISBN978-4-7948-1076-2



書店人のはんせい

人見廣史

「本はエンターテインメント」「半生か」「反省」か——40年余を書店人として過ごした「本好き」が綴る読書の愉楽。四六並製 二二六頁 二〇〇〇円

好評刊

ISBN978-4-7948-1101-1



世界を治療する

ポール・ファーマー／光橋 翠訳

「ファーマーから次世代へのメッセージ」ジ。世界でもっとも有名な医師の言葉があなたの人生を変える！四六並製 五二〇頁 四六〇〇円

「週刊東洋経済」書評
ISBN978-4-7948-1049-6



オランダ公共図書館の挑戦

吉田右子

「サービスを有料にするのはなぜか？」えつ、公共図書館が有料！実はそれには深い理由があった。四六上製 二七三頁 二五〇〇円

好評刊

ISBN978-4-7948-1102-8



スウェーデンに学ぶドキュメンテーションの活用

白石淑江編著

「子どもから出発する保育実践」子どもの権利の先進国発、「子ども」の思いや考えから出発する保育実践。A5並製 二五六頁 二四〇〇円

好評刊
ISBN978-4-7948-1091-5



スウェーデン・デザインと福祉国家

太田美幸

「住まいと人づくりの文化史」「北欧スタイル」の源流をたどり、住まいが人間と社会に与える影響を考える。四六並製 三二六頁 二八〇〇円

最新刊

ISBN978-4-7948-1105-9



『日刊ゲンダイ』書評
ISBN978-4-7948-1100-4



猫たちとニューヨーク散歩
画：久下貴史／文：ジャン・アチスト株式会社
〔久下貴史作品集2〕「マンハッタンズ」で著名な画家と猫たちの温もり溢れるNYほのぼの生活。
B5並製 二〇〇頁 三八〇〇円

『出版ニュース』紹介
ISBN978-4-7948-1096-0



大雪山
写真・文：大塚友記／写真文化首都「写真の町」東川町編
四季折々の美しく雄大な自然を堪能できるだけでなく、大雪山と「写真の町」への旅のガイドとしても役立つ写真集。
B5並製 二〇〇頁 カラー 三〇〇〇円

好評刊
ISBN978-4-7948-1098-4



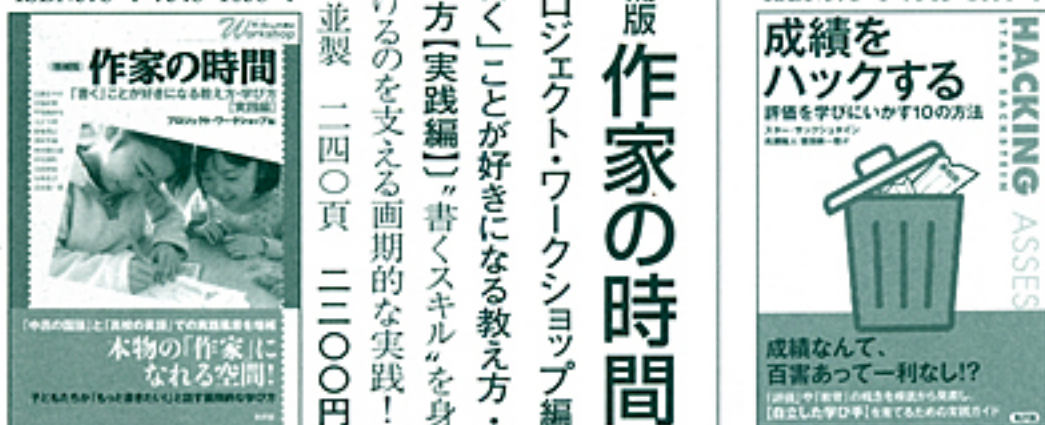
作家の時間
増補版 プロジェクト・ワークシヨップ編
「書く」ことが好きになる教え方・学び方〔実践編〕「書くスキル」を身につけるのを支える画期的な実践！
A5並製 二四〇頁 二二〇〇円

『朝日新聞』紹介
ISBN978-4-7948-1085-4



フェアトレードタウン
渡辺龍也編著
「誰も置き去りにしない」公正と共生のまちづくり。理論と先駆例を紹介する世界初の入門書。
四六並製 三三〇頁 二五〇〇円

好評刊
ISBN978-4-7948-1095-3



成績をハックする
S・サクシユタイン／高瀬裕人・吉田新一郎訳
〔評価を学びにいかす10の方法〕評価や教育の概念を根底から見直し、「自立した学び手」を育てる実践ガイド。
四六並製 二四〇頁 二〇〇〇円

『出版ニュース』紹介
ISBN978-4-7948-1088-5



オルグ！オルグ！オルグ！
本田一成
〔労働組合はいかにしてつくられたか〕労組仕掛け人のストーリーを追うと、「ロマン」が見えてきた！
四六並製 三八四頁 二八〇〇円

最新刊
ISBN978-4-7948-1104-2



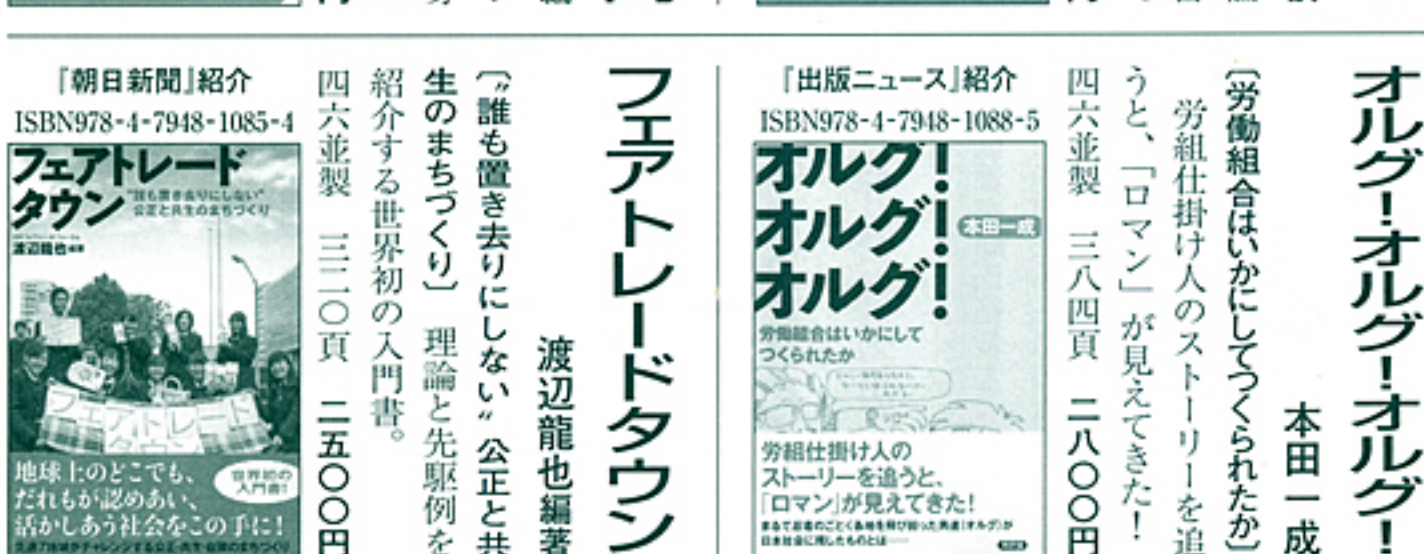
乙女たちが愛した抒情画家 落谷虹児
鈴木義昭
魯迅、三島由紀夫、美輪明宏、黒柳徹子、瀬戸内寂聴も愛した大正・昭和少女文化のスター、乙女心の永遠の理解者の生涯。
四六上製 二七二頁 カラー 二二〇〇円

『毎日新聞』紹介
ISBN978-4-7948-1092-2



ユーカラ邂逅
天草季紅
〔アイヌ文学と歌人小中英之の世界〕近代短歌とアイヌ世界の往還が奏でる「語りのコスモス」。
四六並製 三六八頁 二七〇〇円

『朝日新聞』紹介
ISBN978-4-7948-1085-4



オルグ！オルグ！オルグ！
本田一成
〔労働組合はいかにしてつくられたか〕労組仕掛け人のストーリーを追うと、「ロマン」が見えてきた！
四六並製 三八四頁 二八〇〇円

A・リンダクウィスト＋J・ウェステル／川上邦夫訳

『あなた自身の社会——スウェーデンの中学教科書』

教育に感じる若者への「信頼」

■評者 尾木直樹（教育評論家）

『朝日新聞』売れてる本／2018年8月4日

本書の出版は、今から21年も前のこと。以来読み継がれて、現在

17刷約10万部。特にこの1年は2回も増刷したというから嬉しい。

本書に息づく民主主義の精神に共鳴した人々から、SNSなどを通して静かなブームが広がっている

現実には、「希望」だ。

私がスウェーデンを訪れたのは、ちょうど本書が出版される前年あたり。日本の京都のような落ち着いた学問の都ウプサラの小学校視察で、日本の一斉主義教育にすっかり慣れ切っていた私は、度肝を抜かれたものだ。

「どうして、あの子は廊下で本

を読んでいるんですか？」

一人の男の子が、教室から抜け出して廊下に足を投げ出し、夢中になってページを繰る姿を見て、私は校長にたずねた。

「ああ、彼は、ここで読むのが好きなんです」

こともなげにそう答える校長の笑顔が、脳裏に焼きついていて、時間割も児童の人数分75通りあるという。個別教育の視点が隅々にまで貫かれているのだ。

「あなた自身の社会」。教科書のタイトルにも、日本の公を優先する「公民」とは違って個の人権を尊重し、主権者を育成する思想が

浮き彫りになっている。

特筆すべきは、社会の負の面の取り上げ方だ。暴力と犯罪、アルコールと麻薬、いじめ、離婚……まず、それらの問題の背景に客観的・多面的・科学的に光を当てる。日本の道徳教育が陥りがちな「説教的」ではなく、徒に恐怖心に訴えもしない。「失敗」を犯してしまった場合に立ち直る方策や社会的保障も、複数の視点から丁寧に紹介する。ここには、今後直面するであろう様々な問題に真摯に向き合い、乗り越えてほしいという若者への「信頼」を感じ取れる。

世界の177番目と後れて18歳

選挙権導入、成人年齢は2022年から。政府は国連から過度な競争などについて再三勧告を受けるも、改善は覚束ない。この「子どもの人権後進国」日本で本書が読み継がれていることは、「希望」である。

※2200円、17刷10万2千部。1997年刊行。本を読んだ人たちがブログなどで感想を発信、それから静かに広まっていて、ロングセラーになっている。

あなた自身の社会

A・リンダクウィスト＋J・ウェステル／川上邦夫訳

『スウェーデンの中学教科書』

高橋源一郎氏絶賛！「教科書を

読んで勇気をもらえるなんて！」

A5並製 二二四頁 二二〇〇円

最新18刷出来！

ISBN978-4-7948-0291-0



本を売る

『繋がる本屋』とこれからの私

7月6日を生涯忘れない。「平成30年7月豪雨」が岡山を襲い、自宅周辺は冠水し、職場付近の一級河川・旭川が今にも氾濫しそうな様子を見た時は愕然とした。私が知る限り初めてのことであった。もしこのまま増水し続けたら、地下に店を構える当店は確実に水没する。当日は出勤可能な僅かなスタッフでなんとか開店したが、結局閉店時間を早めることになった。幸い旭川は氾濫せずにはすんだが、営業中はフロア中に緊急アラームがひっきりなしに鳴り響き、異様な雰囲気の中で正直生きた心地がしなかった。

濁流に飲まれた町、真備町には友人の三宅宏和さんが勤める宮脇書店真備店がある。商品備品全てが天井まで押し寄せた汚水に浸かり、やむを得ず閉店した。水が引くなりすぐさま汚泥に塗れた本の山から顧客台帳を見つけ出し、お客様の安否を一人ひとり確認したという。これから総社店で真備のお客様をフォローしていくと断言した三宅さんは、どんな状況にあっても本と読者を繋げる真の書店人だ。彼の直向きな姿が、

ある別の友人と重なる。その人は2年前の熊本大地震で被災し、一時は家も職場も失いながら「本屋だから出来ることがある」と奮闘を続けている。私も彼らのように真っ直ぐな書店員でありたい。

さて、「本屋だから出来ること」とは何だろうか。今回の災害の記憶を継承していくことはもちろん重要だ。「怖かったけど、丸善で普段通りに大好きな本に囲まれて安心できたんだよ」——あの土砂降りの雨のなか来て下さったお客様が仰った言葉だ。大変な時に本屋という空間が少しでも支えになったのであれば、これほど嬉しいことはない。本屋は特別なものでなく、あくまでも日常の中に存在するもの。当店にも真備をはじめとする被災された地域からたくさんのお客様が来られていた。亡くなられた方々を想うとやるせない。だからこそ一期一会の出会いに感謝し、本を、当たり前前の日常をお客様に手渡していきたいと強く思う。「本屋だから出来ること」は案外たくさんあるのだ。

岡山県、頑張つとるで！ 本屋も元気に頑張つとるけえ、来てみられえ！

丸善岡山シンフォニービル店 山本千紘

本誌表示価格はすべて税抜です。

書評日誌(9・9~10・6)

●書評 ●紹介 ●関連記事

- 9・9 ⑧北海道新聞『ユーカラ邂逅』
 9・14 ⑧日刊ゲンダイ『猫たちとニューヨーク散歩』
 9・23 ⑧北海道新聞『ユーカラ邂逅』(田中 綾)
 9・29 ⑧日本経済新聞(九州・沖縄)『関門港の女沖仲仕たち』
 9 月 ⑧なによむ? 2018秋の読書週間(柏崎市立図書館)『ギヴァー 記憶を注ぐ者』
 9/下 出版ニュース『ユーカラ邂逅』
 10・1 ⑧原子力資料情報室通信『福島核事故を経たエネルギー転換』
 10・6 ⑧図書新聞『福島核事故を経たエネルギー転換』(上園昌武)

- ⑧図書新聞『非戦・対話・NGO』(奥本京子)
 10月号 ⑧地方自治職員研修『フェアトレードタウン』
 ⑧短歌往来『ユーカラ邂逅』(米川千嘉子)

9月の増刷

2刷出来
 ISBN978-4-7948-1031-1



「受験でも人間関係でも要となる人生の4つのキホン」
 直伝、AO・推薦入試のコツ満載！
 A5並製 一八四頁 一五〇〇円

AO・推薦入試の黄本
 小杉樹彦

本を読む

スウェーデンが見えてくる■

著者の森元先生の講演会に出席した際、買い求めた。あの国の状況がよく解った。大国だと思っていたが、意外に規模の小さいことに驚いた。大使の信任状捧呈式の様子もよく理解できた。テレビでスウェーデン関係の番組を見ると本書を思い出す。買って良かったです。(杉並区 中田明弘 81歳)

やっぱり滋賀が好き■

書名にひかれて手にした。いまやご当地本が巷に溢れているが、以前から滋賀をテーマにした本を多く出してきた貴社ならではのタイトル。私も著者同様、関西生まれでありながら、滋賀との接点は15年ほど前まではほとんどなかった。「まちづくり」を通じて滋賀のおおらかさに触れ、いまや訪れるたびに次の出逢いを期待する自分がある。本書を手にした読者はき

っと、著者に劣らぬ滋賀ファンを任じている方々だろう。私自身がそうであるように。(神戸市 まちづくりプランナー 山本敬二)

たった一つを変えるだけ■

「質問づくり」のプロセスが、様々な知的活動につながる可能性を秘めていることに気付かされた。知的好奇心を呼び起こす質問のつくり方を探求したいと思います。(酒田市 高校教員 大裕一雪 46歳)

好評刊

スウェーデンが見えてくる

〔ヨーロッパの中の日本〕
森元誠二 二四〇〇円

やっぱり滋賀が好き

〔心の観音を求めて〕
児玉征志 一八〇〇円

よもやま花誌

〔植物とのふれあい五〇年〕
松本仁著/新田由美子画 二二〇〇円

たった一つを変えるだけ

〔クラスも教師も自立する「質問づくり」〕
D・ロス・スティーヴン・サンタナ/吉田新一郎訳 二四〇〇円

編集部から

去る九月一〇日、フランスの思想家ポール・ヴィリオリオが逝った。テクノロジーの発達が無批判に言祝がれる時代に「速度学」の概念を提唱、人間の知覚と行動、権力との関係がどう変容していくかに目を凝らし続けた。土屋進氏訳の二著、『情報エネルギー化社会』『瞬間の君臨』にはその強靱な思考のエッセンスが凝縮されている。同じくフランス思想界の巨星ツヴェタン・トドロフの生前最後の著『屈辱しない人々』遂に刊行。類い希な八人の物語を通じて「憎しみなき抵抗」のかたちが浮かび上がる。▼沖縄知事選でマツチヨな候補者を擁立し大敗、「全員野球内閣」なる噴飯ものの意図では男だけの組閣。男尊女卑カルト政権とその取り巻き連には新刊『野球母ちゃん』を読んで男優位の迷妄を脱してもらいたい。

営業部から

▼直近3ヶ月のアマゾンでの弊社書籍売上ベスト15をご紹介します。

- ①あなた自身の社会
 - ②たった一つを変えるだけ
 - ③最高の授業
 - ④成績をハックする
 - ⑤スウェーデンの
 - ⑥「学びの責任」は誰にあるのか
 - ⑦AO・推薦入試の黄本
 - ⑧現代社会用語集
 - ⑨11の子どもの家
 - ⑩スウェーデンに学ぶ
 - ⑪ドキュメンテーションの活用
 - ⑫ギヴァー 記憶を注ぐ者
 - ⑬虚構の「近代」
 - ⑭読書家の時間
 - ⑮ギャザリング・ブルー
- 青を蒐める者
ライティング・ワークシヨップ

SBC(新評論ブッククラブ)のご案内

当クラブ(一九九九年発足)は入会金・年会費なしで、会員の方々に弊社の出版活動内容を紹介する月刊PR誌「新評論」を定期的に「ご送付」しております。

入会登録後、弊社商品に添付された読者アンケートハガキを累計5枚お送りいただくことで、全商品の中からご希望の本を1冊無料進呈する特典もございます。

ご入会希望の方は小社HPフォームからお送りいただくか、メール、またはハガキにて、お名前、郵便番号、ご住所、電話番号を明記のうえ、弊社宛にお申し込みください。折り返し、SBC発行の「入会確認証」をお送りいたします。